

群馬の畜産 みんなの情報室

第366号

発行日
令和7年10月 31日

発行:公益社団法人 群馬県畜産協会
〒379-2147 前橋市亀里町1310 群馬県JAビル 3階/TEL:027-220-2371 FAX:027-220-2372
ホームページ:https:// www.chikusankyokai.or.jp

公益財団法人神津牧場 牧場体験交流会を開催しました



一般消費者の親子を対象に、牧場での様々な体験を通して畜産物の生産現場や畜産の役割について理解を深めていただくことを目的として、令和7年7月24日(木)～25日(金)に公益財団法人神津牧場にて1泊2日の牧場体験交流会を開催しました。

当日は、放牧地の見学や搾乳体験、パーラーの見学、バターづくり、子牛のお世話などを体験していただきました。参加者の皆さんは、牛とのふれあいを楽しみながら、日ごろ口にしている牛乳や乳製品がどのように生産されているのかを実際の体験を通して学ぶことができたかと思えます。

参加者からは、「親子で普段経験できない貴重な体験ができた」「命の大切さを感じた」「乳しぼりや牛のお世話が楽しかった」等の感想をいただきました。

牧場体験を通じて、消費者の畜産への理解を深めていただくとともに、将来の職業として畜産業を選択するきっかけづくりとなるよう、今後も牧場体験交流会を開催してまいります。

目 次

公益財団法人神津牧場 牧場体験交流会を開催しました	1	公共牧場活性化支援研修会を開催	8
第16回全日本ホルスタイン共進会群馬県予選会を開催	3	新・農業人フェア 農業 EXPO@東京へ出展	8
第16回全日本ホルスタイン共進会 速報	3	ぐんまの畜産×地方競馬	9
第29回群馬県畜産共進会(山羊の部)を開催	4	ぐんまの畜産物を食べようキャンペーンを開催	9
山羊の先進事例調査について	5	関東ブロック若手研修会に参加	9
令和7年度 野生獣講習会を開催	5	価格安定事業の発動状況	10
西部地域鳥インフルエンザ防疫演習を開催	6	市況・本会職員のご紹介	11
第13回全国和牛能力共進会 第3回出品対策協議会を開催	7	みんなで行こう!ケイバ!南関東4競馬場開催日程	12

1日目	2日目
<p>1. 開校式 神津牧場のお話 (公財) 神津牧場 須山場長</p> 	<p>1. 哺乳体験 子牛のお世話</p> 
<p>2. 放牧地へ 行ってみよう!</p> 	<p>2. 朝食 パン、サラダ、 ポトフ</p> 
<p>3. 昼食 ジャージー牛の ハヤシライス</p> 	<p>3. 採草・給餌体験 ・草地で草刈り ・子牛に餌やり</p> 
<p>4. 搾乳体験等 ・放牧牛のお出迎え ・搾乳体験 ・子牛とのふれあい ・ポニー乗馬 ・パーラー見学</p>   	<p>4. 閉校式 修了証の授与</p>  
<p>6. 発酵バターづくり</p> 	 
<p>7. 夕食 ジャージー牛肉の 鉄板焼き</p> 	
<p>8. 夜の牧場体験</p> 	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 20px; text-align: center;"> <p>来年度も 皆さまのご参加を お待ちしております!</p> </div>

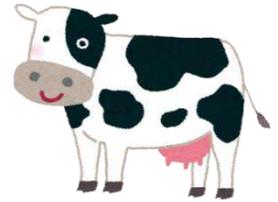
第16回全日本ホルスタイン共進会群馬県予選会を開催

令和7年10月25日(土)～26日(日)に、北海道勇払郡安平町で開催される「第16回全日本ホルスタイン共進会北海道大会」への出品に向け、令和7年9月26日(金)に群馬県畜産試験場にて群馬県予選会を開催しました。

吾妻中央高等学校を含む12名の生産者から出品候補牛28頭が出品され、審査委員長・阿部正美氏(群馬県畜産試験場長・出品部会長)、審査員・高橋直人氏(ストレートマン・キャトル・ケアサービス)による厳正な審査が行われました。出品の内訳および結果は表のとおりです。

【群馬県予選会出品内訳】

一般枠の部		Jサイア娘の部		高校特別枠の部		合計頭数
未経産	経産	未経産	経産	未経産	経産	
9	9	2	1	7	0	28



【第16回全日本ホルスタイン共進会群馬県代表者】

一般枠(9頭)

NO.	部	区分	出品者	名号
1	2	未経産	齊藤 将聡	ジヤク ロブ リツジ LM ハズ サラ
2	2		細野 孝之	Tマミホ ツター セカンド キンプリラムダ ET
3	2		合同会社石原牧場	フンティアバル ロンハ ソスマイリー
4	4		齊藤 将聡	ジヤク ロブ リツジ ハズ マン サラ ET
5	8	経産	細野 孝之	TMF リージ イント ラスター ビノワール セブ コウ
6	9		有限会社萩原牧場	ブルインゼルダ イグリス
7	10		有限会社KC牧場	KCF ティートリア ルイード ツク
8	12		三輪 圭吾	リスア クラティーズ ラツク
9	13		株式会社阿部牧場	A.F.H アソク サイト DB ハイソ

Jサイア娘牛枠(2頭)

1	1	未経産	有限会社萩原牧場	ハイオトラスト アンナエコ アルカソンドラ
2	11	経産	遠坂 和仁	アインミオ スライダ

高校特別枠(1頭)

1	4	未経産	県立吾妻中央高等学校	カキチー ジャック リア M ハズ イット ルック フタジ
---	---	-----	------------	-------------------------------



第16回全日本ホルスタイン共進会 【速報】

第16回全日本ホルスタイン共進会北海道大会にて、(有)萩原牧場が第9部(経産牛部門)で優等賞1席となりました。また、ハイスクール・デイリー・グランプリの未経産の部では、吾妻中央高等学校が最高位を獲得するなど、酪農県として乳牛改良の成果が十分に発揮された大会となりました。

本大会の詳細につきましては、次号にて改めてご紹介いたします。



(有)萩原牧場 第9部(経産牛部門)で優等賞1席



吾妻中央高校 ハイスクール・デイリー・グランプリの未経産の部で最高位

第29回群馬県畜産共進会（山羊の部）を開催

群馬県知事賞 宮崎 太良氏（嬭恋村）受賞 昨年に引き続き連覇

令和7年8月29日（金）にJA全農ぐんま渋川家畜市場にて、第29回群馬県畜産共進会（山羊の部）を開催しました。

本共進会には、公益社団法人畜産技術協会の日本ザーネン種山羊登録規定に基づき血統登録を受けた山羊のみが出品されます。登録山羊が一堂に会するこの共進会は、飼養者や関係者が改良の方向性を確認することのできる貴重な場となっています。

今回は、県内7名の飼養者から計22頭の山羊が出品され、宮崎太良氏（嬭恋村）が出品した「玉菜965」が群馬県知事賞を、長岡圭一氏（渋川市）が出品した「ながひめ7-1」が公益社団法人畜産技術協会長賞を受賞しました。



県知事を受賞した玉菜965

第29回群馬県畜産共進会(山羊の部) 結果(金賞1席)		
出品区分	名号	出品者
第1部 (未経産 当才)	ながひめ7-1	長岡圭一(渋川市)
第2部 (経産 明2才以上)	該当山羊出品なし	
第3部 (若齢雄 当才)	玉菜965	宮崎太良(嬭恋村)
第4部 (牡齢雄 明2才以上)	24NS502	望月衛(前橋市)



畜産技術協会長賞を受賞したながひめ7-1

各部門において発育や体積、均称性に優れた個体が多く、日頃の適切な飼養管理と改良への取り組みが着実に成果として表れていました。除角や肢蹄、体幅などに改善の余地も見られましたが、これらは更なる向上につながるポイントであり、今後の改良に期待します。



共進会終了後には、家畜改良センター茨城牧場長野支場の岡部氏により「家畜改良センターで行っている山羊の改良」という演題で、系統維持や体型、乳量、乳成分といった改良の要点について講演いただきました。講演会の参加者は改良の重要性を改めて認識するとともに、講演で学んだ山羊の見方を用いて出品山羊を観察する姿が見られました。

また、付帯行事である山羊交換会では、共進会に出品された山羊のうち20頭が上場し、全頭取引が成立しました。

雄の平均価格は53,077円で、最高価格は82,000円。雌の平均価格は48,428円で最高額は64,000円となり、全頭平均は48,524円でした。

群馬県は、全国でも数少ない山羊の交換会を行う県であり、山羊改良を進めるうえで大変貴重です。

一方で、県内における山羊乳製品の製造販売事例はまだ多くありません。今後は、国内での先進的な取り組み事例を参考に、改良成果を消費者へ届ける仕組みづくりも視野に入れながら、山羊生産の発展と振興策を検討していきたいと考えます。

- ㊦ 共進会における引き出し審査
- ㊧ 交換会の様子

山羊の先進事例調査について

群馬県では、乳用種である日本ザーネン種の登録山羊のみが出品される共進会を1959年から開催しており、長きにわたって山羊の生産基盤が培われてきました。しかしながら、山羊乳の活用事例は少なく、家畜としての改良成果を一般消費者へ届けることが難しい状況が続いています。

こうした現状を踏まえ、本会では群馬県内における山羊乳の活用と消費者への提供方法について検討することを目的に、山羊活用調査事業を実施しており、今年度についても他県における事例調査を行いましたのでご報告いたします。

令和7年9月12日（金）に有限会社るり溪やぎ農園にて、山羊活用先進事例調査を行いました。有限会社るり溪やぎ農園は京都府西部、標高約500メートルのるり溪高原に位置し、現在搾乳山羊38頭を飼養しています。山羊乳を使った乳製品を製造しており、ジャパンチーズアワードにて金賞・最優秀部門賞等を受賞されています。また、関連会社の就労支援事業所の利用者とともに農作業や野菜・乳製品の加工を行っており、地域に開かれた温かい場づくりに取り組まれています。

調査では片岡明宜取締役にお話を伺い、山羊の飼養管理、山羊乳の生産、加工流通等、幅広く知ることができました。生産過程では自家製の飼料サイレージを作ることで生産コストの削減を図り、加工過程では乳酸菌にこだわりより良い山羊チーズの製造に注力するなど、どの過程においても長年の工夫と試行錯誤を繰り返した成果を感じました。

今回の調査を参考に、今後、群馬県内における山羊乳の新たな利用方法等を検討していきます。



令和7年度 野生獣講習会を開催

令和7年7月16日（水）に群馬県農協ビルにて令和7年度野生獣講習会を開催しました。この講習会は、家畜衛生関係者および猟友会の皆様を対象に、飼養衛生管理に関する知識の向上と関係者間のネットワーク強化を目的としています。

本講習会では2つの講演が実施されました。

1. 現在の野生動物を取り巻く人獣共通感染症とその対策
～ダニ媒介性感染症の最新情報とレプトスピラ症の現状と課題～
講師：村田 佳輝氏 村田動物病院 院長（医学博士/獣医師）
2. 群馬県からの情報提供
～県内における野生イノシシの豚熱ウィルス感染について～
講師：久保田 匠氏 群馬県農政部農政課家畜防疫対策室

むらた よしてる
村田 佳輝 先生
むらた動物病院 院長（医学博士/獣医師）

1980年、北里大学 獣医学部獣医学科卒業。勤務医として従事した後、1984年、千葉県茂原市に「むらた動物病院」を開業。臨床の傍ら、臨床感染症の研究（特に真菌感染症、敗血症、薬剤耐性菌、腸内細菌）に取り組み、また、2016年より東京農工大学 学部附属 国際家畜感染症防疫研究教育センターに産学官連携研究員として在籍し、各種真菌症、腸内細菌と免疫の研究もおこなっている。



本講習会を通じて、現場での飼養衛生管理の徹底と、関係機関が連携した防疫体制の強化に向けた理解が一層深まりました。今後も本会では、関係機関と連携しながら、家畜衛生の向上と安心・安全な畜産物の推進に取り組んでまいります。



西部地域鳥インフルエンザ防疫演習を開催

令和7年7月22日（火）に群馬県西部農業事務所と共同で、群馬県立富岡実業高校を会場として鳥インフルエンザ発生時を想定した防疫演習を開催しました。西部農業事務所関係各課の職員及び関係団体の計18名が参加しました。研修参加者のうち「捕鳥係」「ガラ袋係」「結束係」の3名1班で構成された3班が一斉に作業を行い、440日齢の鶏（ポリスブラウン種）約360羽の捕鳥・搬出を行いました。当日は非常に気温が高かったため、参加者の体調管理のため適宜休憩をはさみながら4クール実施しました。各作業クールで係を交代して作業従事するため、研修参加者が全体の作業イメージができ、後半のクールでは作業効率が上がり円滑な実施を確認する事ができました。



令和7年9月17日（水）に群馬県西部農業事務所と共同で、高崎市箕郷町のさわやか交流館を会場として現地事務所設置演習・従事者健診業務演習を開催しました。西部地域の各市町村担当者、農業事務所職員等計75名が参加しました。午前中は現地事務所設置演習（使用資機材の搬入と設置作業）、午後は防疫従事者に対する作業前後の健診・問診・医師面談・予防薬受渡の演習を2回実施し、最後に代表者2名によるデモンストレーションで防護服着脱時の注意点について説明と質疑応答する時間が設けられました。一番は特定疾病が発生しないことですが、万が一の際の対応を円滑に行うための重要な演習になりました。



第13回全国和牛能力共進会 第3回群馬県出品対策協議会を開催

令和7年9月1日（月）に群馬県農協ビルにて第13回全国和牛能力共進会 第3回群馬県出品対策協議会を開催しました。

以下の内容について本会から報告しました。

- ①第13回全国和牛能力共進会北海道大会基本計画について
- ②第13回全国和牛能力共進会群馬県出品区について
第2区（若雌の1）1頭、第3区（若雌の2）1頭、第8区（去勢肥育牛）2頭
特別区（高校及び農業大学校）1頭出品予定。
- ③令和7年度出品対策事業計画について
- ④今後の出品対策スケジュールについて

また、以下の内容について協議を行いました。

- ① 第13回全国和牛能力共進会「肉牛の部」第8区出品候補牛交換会開催要領（案）について
- ② 第13回全国和牛能力共進会対策積立金造成について
- ③ 第13回全国和牛能力共進会スローガンについて
- ①及び②については事務局案のとおり可決されました。

スローガンについては8作品の応募があり、投票フォームにて投票された上位4作品について、協議会員による審査投票を行いました。

投票の結果「群馬の和牛は日本一。北の大地に鶴よはばたけ！！」に決定しました。今後は選ばれたスローガンの元、出品者と関係者で一致団結して和牛全共の準備を進めていきます。



林会長による挨拶



協議会の様子

国産の牛乳、お肉、卵を食べてまもろう

畜産物を生産するためのコストが上昇しています。皆様に国産の畜産物を食べていただくことが生産者の応援に繋がります。

公益社団法人 中央畜産会 × 公益社団法人 群馬県畜産協会

全国の畜産会組織は地方競馬の売上の一部を活用して、日本の畜産振興に取り組んでいます。

公共牧場活性化支援研修会を開催

令和7年8月27日（水）に吾妻郡高山村のたかやま高原牧場にて公共牧場活性化支援研修会を開催しました。本研修会は公共牧場の管理運営者及び技術者を対象に、公共牧場が抱える課題である、牧草地の草地管理、牧場の維持、機能アップなど飼養管理技術の向上を目的としています。

今年度は、「放牧地の土壌分析結果における草地収量改善方法及び強害雑草防除策」を演題として、（一社）日本草地種子協会の梨木 守 放牧アドバイザーを講師に迎え、放牧地の現状について研修を行い、牧場及び県関係職員計12名が参加しました。

1. たかやま高原牧場の概要

- 1) 放牧面積 63ha（草地35ha、野草地25ha、その他3ha）
- 2) 預託内容 6戸・55頭 受託する牛は繁殖和牛のみ 期間は通年
- 3) 入牧料 夏350円/日・頭 冬550円/日・頭 町内外一律

2. 放牧アドバイザーから指導事項

- 1) 牧草の飼料分析結果から石灰の値が低い。カルシウム 10 kg/a の投入で改善が図られる。
- 2) 牧草の飼料分析結果から和牛繁殖雌牛には十分であり、黒毛和種が好む雑草（TDN50～55）が多く生息している。草の種類も22種類と豊富。
- 3) 雑草防除について、チカラシバや野ばらが若干目立つので早めに除草する。
除草剤は4種類（ラウンドアップ・アーザラン・ハーモニー・バンベルD）を使用すること。また、年に数回掃除刈りを行えばさらに良くなる。

改めて牧草地管理の継続と牛の繁殖分娩経過を観察し、記録することが重要であると認識しました。



梨木先生と参加者



放牧され牧草を食べる繁殖和牛

新・農業人フェア 農業 EXPO@東京へ出展

令和7年9月15日（月）に東京国際フォーラムで開催された「新・農業人フェア 農業 EXPO@東京」に出展し、地方で農業を仕事にしたいと考えている方や、Uターン・Iターンによる就農を希望している方などに対し、情報提供や相談対応を行いました。相談ブースの他、セミナー会場では、らっきーベコファーム（福島県）の高橋帆乃佳氏による第三者継承についての講演が行われました。当日は群馬県ブース全体で22名が来場し、群馬の就農情報や移住環境の魅力などについて説明を行いました。

今後の就農イベントスケジュール

令和7年11月22日	join 移住・魅力発見フェア	東京ビックサイト
令和7年11月23日	マイナビ農林水産 FEST	東京ビックサイト
令和7年12月6日	マイナビ農林水産 FEST	TKP ガーデンシティ PREMIUM 池袋
令和8年2月8日	ぐんま就農 FEST	Gメッセ群馬



群馬県ブースの様子



会場全体の様子

ぐんまの畜産×地方競馬 ぐんまの畜産物を食べようキャンペーンを開催

令和7年9月28日（日）群馬県農協ビル南側大駐車場において開催された「2025JA グループ収穫感謝祭」にて全農群馬県本部、群馬県 JA 肉牛肥育部連絡協議会共催で、ぐんまの畜産物を食べようキャンペーンを実施しました。

収穫感謝祭に会場した消費者の方に対し、ぐんまの畜産物について理解を深めていただくとともに、地方競馬の畜産振興等への貢献について周知を図るため、チラシ等を配布してPRを行いました。

また、群馬県でかるたといえば「上毛かるた」。この上毛かるたで「わうし・うし・ぶた」の札を取って勝者となった消費者の方には、上州和牛・上州牛・上州麦豚をプレゼントしました。また、敗者の方にも乳製品の無償配布を行いました。

群馬県畜産物のPRと地方競馬の畜産振興への貢献について消費者イベントを通じて行うことができ、消費拡大につながるキャンペーン活動となりました。
群馬県馬事畜産振興協議会



サンプリングキットの配布



上毛かるたイベント

関東ブロック若手研修会に参加

令和7年9月25日～26日に山梨県において、（公社）山梨県畜産協会主催の関東ブロック若手研修会が開催され、本会から2名の職員が参加しました。

研修会では、山梨県が取り組んでいる「やまなしAW（アニマルウェルフェア）認証制度」についての紹介がありました。山梨ブランドの強化を図るため、県内の先進的な畜産農家と連携しながら、AWに取り組む農家や生産された畜産物を承認する制度で、全国自治体初の制度創設となり、AWによる付加価値の創出とAWのブランド化を進めているとのことでした。また、「畜産会組織の5年後の未来に向けて」と題したグループディスカッションや発表なども行われました。

2日目は、やまなしAWを取得している（農）黒富士農場を視察しました。こちらの農場は、採卵鶏の平飼い放牧により鶏がストレスフリーな環境で飼育されています。また、非遺伝子組み換え飼料と有機飼料を使用し、日本で初めてのオーガニック卵を生産した農場です。有名ホテルや百貨店からの注文が多いだけでなく、直売店「たまご村」を県内で3店舗運営し、卵以外にも、ケーキやバームクーヘンなど様々な商品を販売しています。



グループディスカッションの様子



平飼い放牧



直売店のたまご村

価格安定事業の発動状況

◆肉用子牛生産者補給金制度 補給金交付状況

業対	年次	月次	期別	平均売買価格(円)					交付単価(円)					交付額(円)					
				黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑	
8	7	1 ~ 3	第4四半期	589,700	670,700	278,100	205,200	389,400	0	0	49,900	0	0	0	0	0	0	0	0
		4 ~ 6	第1四半期	650,900	621,100	-	254,700	382,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		7 ~ 9	第2四半期	647,800	610,600	-	220,600	392,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		10 ~ 12	第3四半期																
		計	※他肉（その他肉専用種）はR2年度より算定期間が1年（4月～3月）となりました。																

【優良和子牛生産推進緊急支援事業及び和子牛産地基盤強化緊急特別対策事業平均価格等（令和7年7月～9月分）】

1 発動基準価格及び平均価格

品種・ブロック名	平均価格	優良和子牛生産推進緊急支援事業 【継続事業】			奨励金 発動	和子牛産地基盤強化緊急 特別対策事業【新規事業】	
		発動基準価格				発動基準 価格	奨励金 発動
		A	B	C			
黒毛 和種	北海道	717,425	610,000	590,000	580,000	610,000	—
	東北	636,495					—
	本州関東以西・四国	653,574					—
	兵庫県	972,547					—
	九州・沖縄	641,649					—
褐毛和種	610,600	560,000	540,000	530,000	—	560,000	—
その他の肉専用種	-	360,000	340,000	—	—	360,000	—

2 発動基準ごとの奨励金単価

（単価：円/頭）

品種	優良和子牛生産推進緊急支援事業 【継続事業】				和子牛産地基盤強化緊急 特別対策事業【新規事業】	
	発動基準	取組数2	取組数3	取組数4以上	離島等以外	離島等
黒毛和種	A	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000
	B	10,000	20,000	20,000		
	C	10,000	20,000	30,000		

※本県の事業参加者は全員取組数4以上

◆肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン） 交付金交付状況

期間	品種区分	支払区分	交付対象		交付金の額			交付日
			人数 (人)	頭数 (頭)	(円) (4/4)	交付金として 支払う額(3/4)	積立金から 支払われる額(1/4)	
令和7年 7月期	肉専用種	概算払	/	1,245	10,164,274	7,623,191	2,541,083	概算払日 令和7年 9月26日
			77	1,245	10,164,274	7,623,191	2,541,083	
	交雑種	概算払	/	0	0	0	0	
			0	0	0	0		
	乳用種	概算払	/	4	138,866	104,149	34,717	
			2	4	138,866	104,149	34,717	
	小計	概算払	/	1,249	10,303,140	7,727,340	2,575,800	
			79	1,249	10,303,140	7,727,340	2,575,800	
		計		10,303,140	7,727,340	2,575,800		

◆肉豚経営安定交付金制度【豚マルキン】 交付金単価について

算出期間	令和7年4月から9月まで
肉豚1頭当たりの標準的販売価格	48,791 円/頭
肉豚1頭当たりの標準的生産費	44,345 円/頭
肉豚1頭当たりの交付金単価	—

市況

和牛子牛市場成績【JA全農ぐんま渋川家畜市場】

開催月	性別	取引頭数	高値(円)	安値(円)	平均価格(円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)	Kg単価(円)
令和7年 9月	雌	89	878,900	393,800	635,911	296	292	2,143
	去勢	131	949,300	56,100	759,219	339	290	2,236
	合計	220			708,740	321	291	2,201

開催月	性別	取引頭数	高値(円)	安値(円)	平均価格(円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)	Kg単価(円)
令和7年 10月	雌	99	1,112,100	382,800	615,833	296	290	2,076
	去勢	127	993,300	386,100	756,609	337	291	2,241
	合計	226			694,942	319	291	2,174

乳用牛市場成績

開催月	畜種区分	授精区分	腹子品種	頭数(頭)	平均体重(kg)	平均価格(円)
令和7年 8月	未経産			38	289	209,237
		初妊	AI	ホルス	20	532
	交雑種			13	599	600,538
	ET		和牛	6	559	682,333
			IVF	IVF	1	590
	経産	AI	ホルス	20	627	408,850
			交雑種	6	697	342,833
		ET	和牛	17	665	459,882
			IVF	IVF	2	663
	合計			124	511	396,548

前橋家畜市場取引結果【群馬県家畜商商業協同組合】

開催日 令和7年9月1日～9月30日

品種	区分	性別	売買頭数	最高値(円)	最低値(円)	平均(円)	平均体重(kg)
和牛	子牛	メス	141	650,100	275,000	465,386	156
		オス	193	874,500	93,500	596,702	168
	スモール	メス	1	294,800	294,800	294,800	81
交雑種	子牛	メス	17	356,400	212,300	298,618	225
		オス	11	475,200	49,500	303,400	208
	スモール	メス	506	386,100	71,500	259,850	88
		オス	561	397,100	52,800	295,284	94
乳牛	子牛	メス	10	188,100	20,240	90,684	140
		オス	1	25,300	25,300	25,300	93
	スモール	メス	11	105,600	26,400	61,400	62
		オス	182	115,500	550	57,299	71

本会職員のご紹介

今井司と申します。令和5年1月に入会しました。

現在は酪農ヘルパーに係る補助事業、人材確保育成事業、乳牛・山羊登録事業等を担当しております。これまで異業種で働いてきたので、3年目の今でも新しいことばかりで新鮮な毎日です。まだまだ生産者の方々の方力になれるほどの経験はありませんが、徐々に貢献していけるよう努めてまいりますので宜しくお願い致します。



鹿子嶋孝之と申します。令和7年7月より入会しました。今までは、大分県、福岡県、宮城県で、サファリパーク、と畜検査員、牛の臨床獣医師として働いていました。

福岡県では職場で繁殖和牛の飼育、和牛肥育も経験し子牛市場で子牛の買い付けなども行っていました。現在は衛生事業、ICT 楽酪事業等を担当しています。今までの仕事とは違い、わからないことも多いのですが、群馬県の畜産に少しでも貢献できるよう努めてまいりますのでよろしくお願い致します。



